

10. 物価

国内企業物価は、素材価格の上昇により上昇している。消費者物価は、わずかながら上昇している。

(前年同期(月)比、()内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

		2006年度	2007年度	10-12月	2008年1-3月	3月	4月	5月
国内	企業物価	2.0	2.3	(0.5) 2.4	(1.0) 3.4	(0.6) 3.9	(0.7) 3.9	P (1.1) 4.7
輸出	物価	3.2	0.2	(2.6) 1.6	(3.8) 6.0	(2.9) 6.8	(2.4) 5.9	P (1.5) 5.9
	契約通貨 ベ - ス	0.3	0.2	(0.5) 0.3	(0.8) 1.0	(0.6) 1.4	(1.1) 2.3	P (0.6) 2.6
輸入	物価	10.5	8.2	(2.8) 9.5	(0.2) 8.8	(2.7) 8.3	(4.9) 10.0	P (4.3) 10.8
	契約通貨 ベ - ス	7.5	10.1	(6.0) 12.6	(6.2) 19.9	(2.0) 21.6	(3.6) 23.4	P (3.0) 24.2
企業	向けサービス価格	0.2	1.1	(0.6) 1.4	(0.7) 0.5	(0.4) 0.4	P (0.1) 0.5	
	海外要因を除くベース	0.1	0.2	< 0.3 > 0.0	< 0.1 > 0.0	< 0.1 > 0.1	P < 0.1 > 0.1	
消費者物価	総合	0.2	0.4	< 0.4 > 0.5	< 0.3 > 0.9	< 0.2 > 1.2	< 0.3 > 0.8	
	生鮮食品 除く(コア)	0.1	0.3	< 0.5 > 0.5	< 0.5 > 1.0	< 0.1 > 1.2	< 0.3 > 0.9	
	連鎖	0.0	P 0.2	0.3	P 0.9	P 1.0	P 0.8	
	生鮮食品、石油製品 及びその他特殊 要因を除く総合 (コアコア)	0.3	0.0	< 0.2 > 0.0	< 0.2 > 0.4	< 0.0 > 0.5	< 0.1 > 0.6	
GDPデフレーター		0.8	1.0	< 0.8 > 1.3	< 0.5 > 1.5	-	-	-

消費者物価
(東京都区部)

4月 5月(P)

< 0.1> < 0.3>

0.6 0.9

< 0.2> < 0.2>

0.7 0.9

P0.5

(備考) 1. 企業物価、消費者物価は2005年基準、それ以外は2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の海外要因を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因除く総合」は、生鮮食品除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこを除いたもの。

4. GDPデフレーターの季節調整済前期比、企業向けサービス価格の海外要因を除くベース及び消費者物価のコアコアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。

